



オンライン説明会

2026年 1月15日 木

14:00～15:00

お申し込みはこちら



利用対象者 神戸市内の介護事業者

応募方法 上記二次元コードもしくはホームページより
応募フォームへアクセスし必要事項を記入

※ 申込に関する個人情報につきましては、一社)日本ノーリフト協会が保管します。

開催方法

オンライン (Zoom)

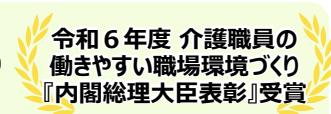
申込締切

2026年1月8日 (木)

開催概要

- ・R3～R6年度の振り返り
- ・R7・8年度の事業内容説明
※R7・8年度の事業概要は裏面をご参照ください。
- ・実践施設の事例紹介

実践施設の事例紹介



「人材確保のための
介護テクノロジー」
社福)弘陵福祉会 特養)六甲の館
理事長/施設長 溝田弘美様



R3年度より、本事業に参加いただき、伴走コンサルも経験。
これまでの失敗事例・成功事例を踏まえて、介護テクノロジー導入から人材確保に至るまでの経緯をご紹介。
人材不足の今だからこそ、やるべきことを実体験を踏まえてお話しいただきます。



R7・8年度の事業概要

お申し込みはこちら

1 伴走型コンサルテーション

オンライン説明会にご参加いただき、伴走型コンサルテーションへの参加を希望される 介護事業者（5～8施設程度）を対象に支援を行います。



支援の内容



ティーラーメイド型での課題整理・導入計画づくり

→ 現場の課題をヒアリングし、業務課題を整理。導入目的や計画と一緒に作成

Point

- ✓ 専門家と一緒に、無理なく導入
- ✓ 初めてでも安心のサポート体制
- ✓ 仲間の施設と学び合えるチャンス



トライアル導入・交流会開催

→ 機器の試験導入をサポート。職員研修や効果測定の助言、他施設との情報交換・事例共有も実施



費用対効果の検討支援

→ トライアル結果をもとに導入可否の判断や予算確保のための資料作成、稟議サポートまで伴走

2 体験導入/意見交換会

介護テクノロジーをこれから導入したい方々へ向けて、本プロジェクトでは定期的にセミナーや体験会などを開催予定です。

Point

- ✓ 他の介護事業者の成功／失敗事例を学べる
- ✓ 企業と直接意見交換ができる
- ✓ 実際の機器に触れて、見ることができる



R6年度体験会での機器体験



R6年度交流会での意見交換



神戸市介護テクノロジー導入促進プロジェクトとは

神戸市では、介護現場の業務負担軽減、人材確保・定着を図り、介護しやすい環境づくりを進めるため、介護現場への介護テクノロジーの導入促進を支援しています。

本プロジェクトは、テクノロジーの導入に何らかの課題を抱えている介護事業者と、すべての企業を橋渡しすることで、より良い現場作り・テクノロジー開発の機会を創出するものです。